



生物多様性保全型公園の管理運営計画立案と暫定運営

株式会社グラック 八色宏昌・西山秀俊・北川明介・並木 崇

□公園の概要と取組みの内容

対象地は、里山の自然環境が保全され、希少な動植物が生育・生息している近隣公園である。この公園はUR都市機構の黒川特定区画整理事業の中で整備され、2006年に川崎市に移管された。その後、2006年に川崎市は公園管理運営計画を立案するためのワークショップ（以下、WS）を開催した。

この取組みは、そのWSの企画・運営、公園開放の方法を含めた公園管理運営計画の作成と、その後2007年以降継続している暫定的な公園開放の一連のものである。

□WSによる公園管理運営計画の立案

計画立案においては、地域住民の意見を集約したうえで、川崎市の方針である公園利用と生物多様性保全の両立を図ることと、地域に根ざした公園管理を推進することが求められた。

計画は、管理方針や管理計画、公園開放の方法などから構成されており、分かりやすい表現やボランティア団体などが管理作業に参加しやすいように作業難易度や作業区分を明記している。計画立案は、公園利用と生物多様性保全の課題をWS参加者で共通認識化して進めた。



西側から見た公園中央部の湿地と背後の雑木林（2011年7月撮影）

作品概要

作品名：生物多様性保全型公園の管理運営計画立案と暫定運営
所在地：神奈川県川崎市麻生区
発注：川崎市麻生区役所道路公園センター
計画立案・暫定運営：株式会社グラック
事業目的：公園利用と生物多様性保全を両立する公園管理運営計画を立案する。また、その後の暫定運営を実施する。
計画期間：計画策定2006年6月～2007年3月
暫定運営：2007年4月～現在
規模：約3.2 ha

作品評

この作品は、川崎市に位置する黒川谷公園において、利用と保全の両立を目的とした管理計画について、特色ある提案を行ったものである。
公園内には、雑木林や湿地など里山の自然が保全されていたこともあって、生物多様性の保全を課題とし、住民参加により検討したものであるが、単なる生物多様性の保全ということではなく、利用とのバランスをどのように両立させるかということに着目している。
利用と保全の問題は空間的に分離することが一つの方法としてあるが、ここではそれも考慮しつつ、むしろ時間的な分離を行っているところが新しい試みとして評価された。すなわち開放日を限定し、その日は管理者をおいて利用を監視、コントロールするといった方法である。
現状ではうまく進行しているようなので、この新しい試みの成り行きが注目されるところである。

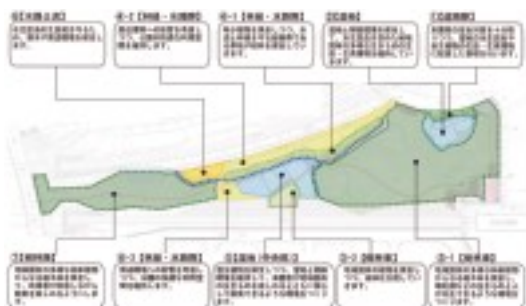
公園の開放方法については、公園利用と生物多様性保全の視点のほか、安全管理やコストの観点から開放の体制や頻度に関する議論を進めた。議論の結果、公園の開放日を限定することとした。頻度は、月に1回開放する暫定運営を行い、その結果から、頻度を順応的に設定できるようにした。

□ 開放日を限定した公園開放の暫定運営と効果

開放日を限定した公園開放は、計画立案に携ったコンサルタント（株式会社グラック）が中心となり2006年度から2011年度現在まで月に1回の頻度で実施して

いる。開放日には、安全管理や利用指導ができるように必ず管理者が駐在し、公園のガイドツアーを行い、公園の経緯や自然環境、公園管理運営計画の内容を現地で説明している。

2006年度から現在まで暫定運営を行った結果、管理者が駐在し、開放日を限定することで、自然環境への悪影響を抑えることや、生物多様性保全上、好ましくない利用があった場合に、利用規制を行うことが可能になったと考えられる。とくに希少種の盗掘・採集防止などの保全効果、侵略的外来種の持込抑制の効果が得られた。



各立地の管理方針



公園開放日のガイドツアーの様子

立地	作業内容	作業難易度	作業主体
1	湿地の管理	低	ボランティア
2	雑木林の管理	中	ボランティア
3	里山の管理	高	ボランティア
4	公園全体の管理	中	ボランティア
5	公園全体の管理	中	ボランティア
6	公園全体の管理	中	ボランティア
7	公園全体の管理	中	ボランティア
8	公園全体の管理	中	ボランティア
9	公園全体の管理	中	ボランティア
10	公園全体の管理	中	ボランティア
11	公園全体の管理	中	ボランティア
12	公園全体の管理	中	ボランティア
13	公園全体の管理	中	ボランティア
14	公園全体の管理	中	ボランティア
15	公園全体の管理	中	ボランティア
16	公園全体の管理	中	ボランティア
17	公園全体の管理	中	ボランティア
18	公園全体の管理	中	ボランティア
19	公園全体の管理	中	ボランティア
20	公園全体の管理	中	ボランティア

各立地の作業内容・作業難易度・作業主体



数カ月前までに開放日を公開する（公園ホームページ）



ボランティアによる侵略的外来種の調査